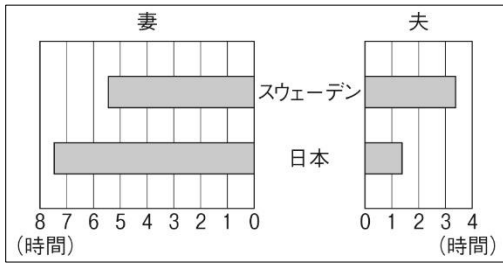
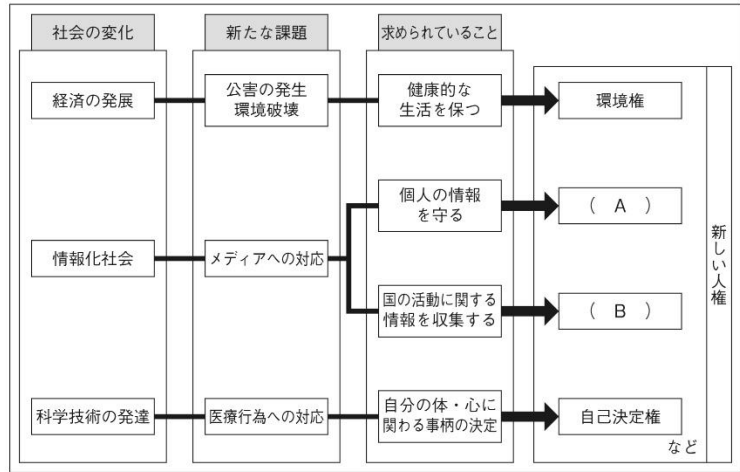


問題

資料1 6歳未満の子供を持つ夫・妻の1日当たりの育児時間



資料3 新しい人権に関する図



資料2



- ① 憲法による人権の保障は、特に外国人や障がいをもった人など、社会的に弱い立場に置かれる人々にとってより大切である。その理由を書きなさい。
- ② 資料1から分かる、日本における育児面での課題を書きなさい。また、その解決のためにどのようなことが必要と考えられるか、1つ具体的に書きなさい。
- ③ 次のア〜クをそれぞれ、精神の自由、身体の自由、経済活動の自由のどれにあてはまるか分類し、記号で答えなさい。
 ア：学問の自由 イ：職業選択の自由 ウ：信教の自由 エ：奴隷的拘束・苦役からの自由
 オ：表現の自由 カ：自白の強要の禁止 キ：財産権の保障 ク：居住・移転の自由
- ④ 資料2は、労働基本権（労働三権）のうち、どの権利をあらわしたものか、書きなさい。
- ⑤ 労働基本権（労働三権）が保障されているのは、労働者がどのような立場にあるからか、簡単に書きなさい。
- ⑥ 新しい人権について、資料3中のAとBにあてはまる権利をそれぞれ書きなさい。
- ⑦ なぜ「新しい人権」は憲法に明確に規定されていないのか、その理由を、資料3を参考にして書きなさい。

①				
②	課題			
	解決			
③	精神	身体	経済活動	④
⑤				
⑥	A	B		
⑦				